

	令和5年度行政事業レビューシート					(文部科学省)		
事業名	ポストコロナ時代の医療人材養成拠点形成事業			担当部局庁	高等教育局		作成責任者	
事業開始年度	令和4年度	事業終了 (予定)年度	令和10年度	担当課室	医学教育課		医学教育課長 俵 幸嗣	
会計区分	一般会計							
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	-			関係する 計画、通知等	経済財政運営と改革の基本方針2021(令和3年6月18日閣議決定) 成長戦略フォローアップ(令和3年6月18日閣議決定)			
政策	4 個性が輝く高等教育の振興			主要経費	教育振興助成費、その他の事項経費			
施策	4-1 大学等における教育研究の質の向上							
政策体系・評価書URL	https://www.mext.go.jp/content/20221215-mxt_kanseisk01-000026547-16.pdf							
事業の目的 (5行程度以内)	大学医学部での養成課程段階から総合診療や救急医療、感染症等の地域ニーズの高い複数の診療科の素養を持つ医療人材を養成するための教育プログラムの開発を支援することにより、地域医療のリーダーとなる人材を育成し、医師偏在の解消を目指す。							
現状・課題 (5行程度以内)	新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い医療人に求められる資質・能力が大きく変化し、高齢化の進展による医療ニーズの多様化や地域医療の維持の問題が顕在化している。さらに、高度医療の浸透や、地域構造の変化(総合診療医の需要の高まり、難治性疾病の初期診断・緩和ケアの重要性等)により、従来の医師養成課程では対応できていない領域が発生し、新時代に適応可能な医療人材の養成が必要となっている。							
事業概要 (5行程度以内)	地域にとって必要な医療を提供することができる医師を養成するために、都道府県との連携の下、地域枠を活用し、医師養成課程である学部教育の初期段階から、学生が地域にとって必要な医療を志向するための動機づけや、資質能力の養成を図る実習・講義等の教育プログラムの開発・実施、地域医療実習の拡充を行う教育拠点を構築する。							
事業概要URL	https://www.mext.go.jp/content/20220324-mxt_igaku-000021448_00001.pdf							
実施方法	補助							
補助率等	事業を実施する大学に70,000千円を基準に補助 https://www.mext.go.jp/content/20220324-mxt_igaku-000021447_00001.pdf							
予算額・ 執行額 (単位:百万円) (インプット)			令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度要求	
	予算の 状況	当初予算(A)	-	-	771	619.6	619.6	
		補正予算(B)	-	-	-	-		
						-		
						-		
						-		
						-		
						-		
		前年度から繰越し(C)	-	-	-	-	-	
		翌年度へ繰越し(D)	-	-	-	-		
	予備費等(E)	-	-	-	-			
	計(F) =(A)+(B)+(C)+(D)+(E)	-	-	771	619.6	619.6		
	執行額(G)		-	-	770			
	執行率(%) =(G)/(F)		-	-	100%			
	当初予算+補正予算に対する執行額の割合(%) =(G)/[(A)+(B)]		-	-	100%			
令和5・6年度 予算内訳 (単位:百万円)	歳出予算項・目		令和5年度当初予算	令和6年度要求	主な増減理由(・要望額・予備費)			
	(項)		高等教育振興費			※補助金は逓減ルールに基づき事業終了前々年度に2/3、前年度に1/3に減額予定。		
		(目)	研究拠点形成費等補助金	619.2	619.2			
			諸謝金	0.2	0.2			
			業務旅費	0.1	0.1			
			委員等旅費	0.1	0.1			
			庁費	0.0	0.0			
			その他	0	0			
	計(A)		619.6	619.6				

活動内容① (アクティビティ)		地域にとって必要な医療を提供することができる医師を養成するために、都道府県との連携の下、地域枠を活用し、医師養成課程である学部教育の初期段階から、学生が地域にとって必要な医療を志向するための動機づけや、資質能力の養成を図る実習・講義等の教育プログラムの開発・実施、地域医療実習の拡充を行う教育拠点を構築する大学を支援する。									
↓											
活動目標及び活動実績① (アウトプット)		活動目標	活動指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	5年度 活動見込	6年度 活動見込	
		地域にとって必要な医療を提供することができる医師の養成等に係る教育プログラムの開発・実施を行う教育拠点の構築	本事業におけるモデル構築大学数(補助件数)	活動実績	件	－	－	11	－	－	
				当初見込み	件	－	－	11	11	11	
↓	成果目標①-1の 設定理由 (アウトプット からのつながり)	本事業は地域にとって必要な医師を養成するために学生が地域にとって必要な医療を志向するための動機づけや資質能力の養成を図る実習・講義等の教育プログラムの開発・実施、地域医療実習の拡充を行う教育拠点を構築する取組を支援するものであるため、短期アウトカムとして地域医療ニーズを踏まえた教育プログラムの受講者数を設定し、長期アウトカムとして診療科を指定した地域枠等入学者の地域医療機関への定着率を設定した。									
成果目標及び成果実績①-1 (短期アウトカム)		成果目標	定量的な成果指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標年度 10 年度		
		地域医療ニーズを踏まえた教育プログラムの実施	教育プログラムの受講者数	成果実績	人	－	－	4,885	－		
				目標値	人	－	－	3,482	14,771		
				達成度	%	－	－	140.3	－		
成果実績及び目標値の 根拠として用いた 統計・データ名(出典) /定性的なアウトカムに 関する成果実績		ポストコロナ時代の医療人材養成拠点形成事業 事業計画書、取組状況調査等									
↓	成果目標①-2の 設定理由 (短期アウトカム からのつながり)	本事業は地域にとって必要な医師を養成するために学生が地域にとって必要な医療を志向するための動機づけや資質能力の養成を図る実習・講義等の教育プログラムの開発・実施、地域医療実習の拡充を行う教育拠点を構築する取組を支援するものであるため、短期アウトカムとして地域医療ニーズを踏まえた教育プログラムの受講者数を設定し、長期アウトカムとして診療科を指定した地域枠等入学者の地域医療機関への定着率を設定した。									
成果目標及び成果実績①-3 (長期アウトカム)		成果目標	定量的な成果指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標最終年度 10 年度		
		地域のニーズに対応する医療人の増加	地域枠等入学者の地域医療機関への定着率	成果実績	%	－	－	－	－		
				目標値	%	－	－	－	100		
				達成度	%	－	－	－	－		
成果実績及び目標値の 根拠として用いた 統計・データ名(出典) /定性的なアウトカムに 関する成果実績		ポストコロナ時代の医療人材養成拠点形成事業 事業計画書、取組状況調査等									
アウトカム設定について の説明		アクティビティ①について定性的なアウトカムを設定している理由									
		－									
		アクティビティ①についてアウトカムが複数設定できない理由									
		－									
		－									
事業に関連する KPIが定められて いる閣議決定等	名称	－									
	URL	－									
	該当箇所	－									

[illegible]

※令和4年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。

なお、金額は単位未満四捨五入して記載していることから、合計が一致しない場合がある。

文部科学省
(771.0百万円)

対象大学から申請のあった事業内容を審査の上、支援対象とする取組を選定し、補助金を交付する。

謝金:0.5百万円
委員等旅費:0.1百万円
庁費:0.1百万円 を含む

【補助金等交付】

A.大学(全11大学)
(770.0百万円)

各大学が連携地域医療に従事しようとする意志を持つ学生を選抜する入学定員枠を用いて、地域にとって必要な医療を提供することができる医師の養成に係る教育プログラムの開発・実施を行う教育拠点を構築し、医師の地域偏在・診療科偏在に対応する人材を養成する。

【分担金】

B.連携大学(全15大学)

申請担当大学と相互に連携し、地域のニーズに対応する医療人材を養成する。

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
(単位：百万円)

A.			B.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
物品費	設備備品費・消耗品費	41.3	物品費	設備備品費・消耗品費等	29.3
人件費・謝金	事務補佐員雇用経費等	13.1	人件費・謝金	人件費・謝金	6.6
その他	外注費・印刷製本費・諸経費等	12.4	その他	外注費・諸経費等	2.9
分担金	連携1大学への分担金	11.7	旅費	国内旅費	0.5
旅費	国内旅費	0.2			
計		78.6	計		39.3

費目・使途欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙2】に記載

チェック

